

# 大村市政だより

## 昭和40年度 施政方針説明 特 集 号

■昭和33年4月22日第三種郵便物認可 ■毎月3回1日・10日・20日発行定価1部5円  
■発行所 大村市役所 ■編集人 総務課長 南野 鹿松 ■印刷所 つじ印刷所



# 10万都市建設へ

市長施政方針を説明 一三月定例会で

## 予算総額十二億二千万円

昭和三十九年度の最終議会が、三月十二日から二十六日まで開かれました。その開会初日、大村市長は四たび市長の任務に就任しての初年度の市政の基本的施策のあらましを説明し、「市民皆様のご批判とご協力をえて積極的に市政の進展をはかりたい。」と述べました。

### 10万都市を建設

市長としての過去十二年間の経験と実績による市政を基礎として、10万都市建設を目標に、諸公共施設の整備拡充のための住宅建設、工場誘致に力を注ぎたい。また、市民の繁栄と福利増進のため、交通網の整備強化、都市計画、観光施設の整備開発を行ないたい。

### 交通網の整備強化

長崎市を起点として大

### 住宅建設・工場誘致

村市、佐賀市、日田市を経て大分県に至る九州横断高速自動車道路が一層早くできるように努力しまた、国鉄の複線と電化の実施、特に嬉野新線の実現のため努力したい。

これと関連してベッ

タウンとしての住宅建設や、工場の誘致、大村鹿島線の早期開通、農業構造改善、中小企業近代化の推進指導、温泉と観光

### 市民サービスに努力

この数年來の人員費の増大は市財政におよぼす影響が重大で、今後は事務の合理化によって人員の増加をおさえ、新陳代謝によって人心の刷新をはかり、旺盛なる責任觀念をもって市民サービスに専念するようにしたい。そのため、本年度中に逐次後輩に席をゆずるような慣例を確立したい。

の開発、空港の整備、漁業構造改善事業の推進をはじめ、文化施設の充実と市民会館の建設計画などを逐次具体化したい。また昨年決定した労働会館の建設は本年度中に実施したい。

# 土木

## 事業別のあらまし

災害復旧工事は今年度で一応完了

都市計画事業として、西三城杭出津線を四カ年計画で改良整備し、下水路事業の二年次分として大村駅裏下水路約三百メートルの改良を計画して

います。単独事業は、桜馬場排水路工事ほか六カ所、萱瀬田下線局部改良工事ほか十一カ所、杭出津大曲線舗装工事ほか三カ所を予定し、市道の維持管理は、機械力を加えて計画的効率的に実施し失対事業は、杭出津排水路ほか一カ所の改良工事市道の補修、公園の整備を計画しています。

災害復旧事業は、三十七年災害の二十四カ所、三十八年災害の七カ所を行ない今年度で全部の復旧を終る予定です。  
また、県事業の新城防波堤埋立新設工事、海岸保全工事、大村鹿島線道路改良工事ほか三件、大村空港舗装工事ほか二件みすず橋架替工事ほか四件、鈴田川局部改良工事ほか一件が予定されていますので、その促進に努力します。

# 建築

小路口、植松に住宅四十四戸を建設

住宅建設は、年次計画により市営県営をあわせて年間百戸ぐらいの建設を目標にしています。  
本年度は三十八年度より実施している特定三カ年計画の最終年度で、小路口団地と植松団地に四十四戸の建設を予定し、

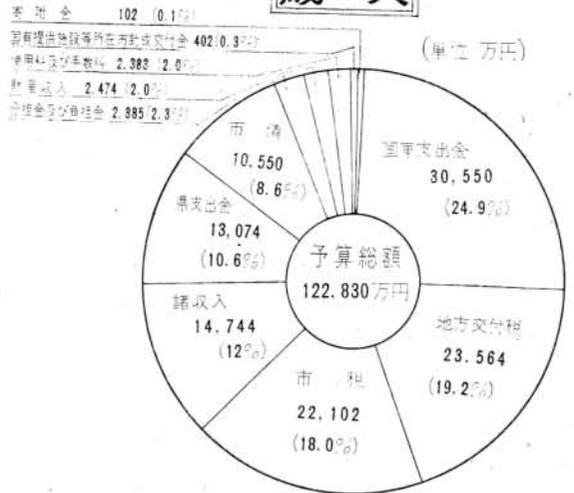
# 農林

今年も引継ぎ農業構造改善事業を遂行

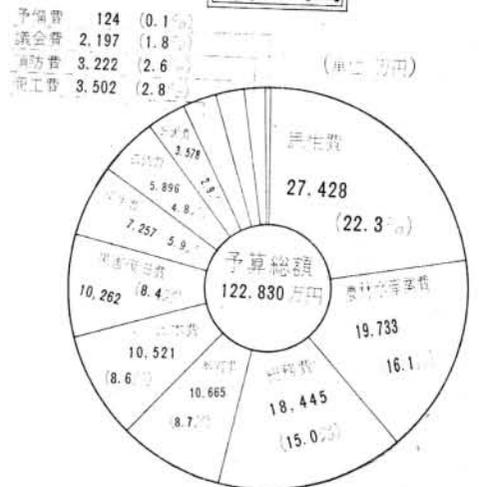
農業と他産業との格差をなくするための農林行政を力強くおしすすめるために、年本も農業構造改善事業を完全に遂行す

駅前併存公営住宅や旧市庁舎跡などに逐次計画を立て建設するよういたします。  
ることにあります。この事業も本年で二年目を迎えて補助対象事業として山境みかん園造成ほか七地区、関連事業として野田団休管農道ほか五地区、一般助成事業融資単独事業として九地区を予定しています。また、三十七年の災害復旧事業を本年度で完成させるため、農地復旧十地区、施設復旧十二地区、関連事業五地区を予定しています。  
畜産関係は、最近多頭

# 歳入



# 歳出



経費別	予算額	率
投資的経費	普通建設事業費	36,508 29.7
	災害復旧事業費	10,262 8.4
	失業対策事業費	3,578 2.9
経常的経費	人件費	27,680 22.5
	物件費	7,378 6.0
	維持補修費	1,114 0.9
	その他補助費等	3,889 3.2
その他	生活保護費等	22,923 18.7
	公債費	5,896 4.8
	積立金・貸付金等	3,478 2.8
	予備費	124 0.1
計	122,830	100

### 商工

中小企業者の金融の円滑化のため、引続き市内九金融機関、および商工中金に対する預託と県信

商店会などの組織作り、知識導入を指導

羽飼育の傾向が強くなり、大村市が集団衛生推進事業地域の指定を受けていますので、今年も引き続き衛生指導の推進をはかり、また、基礎畜の導入、優良家畜の保留、畜産共進会の開催も計画しています。市有林も、九・七ヘクタールの新殖、十ヘクタールの補殖、百三十ヘクタールの手入れを予定し、民有林の育成も森林組合と協力して林地の肥培、造林手入れコンクール、木炭の品評会を計画しています。このほか、単独土地改良事業、農道の整備、県営土地改良事業の推進、果樹植栽資金などの長期低利資金約九千万円のあっせんにつとめ、農業の生産基盤の整備拡大を計画しています。

### 水産

沿岸漁業の振興策として、獲る漁業より作る漁

未利用資源の開発、二漁協の総合を促進

用保証協会に対する出捐を行ない、本年度は更に融資枠を拡大するため、預託金を五百五十万円増額し、保証料率の引き下げについても金融機関と相談して適正なる措置を講じたい。また、県中小企業センターと県中小企業中央会による企業診断を実施し、中小企業の設備近代化、経営技術の向上をはかり、協同組合、商店会などの組織作りを指導し、とくに先進地よりの知識の導入に努力します。また、萱瀬地区電話の大村局への編入、無電話部落に公衆電話の設置促進、市内バス路線国鉄ダイヤの改善、福重バス路線の新設にも努力し、交通船に対する助成も引き続き行ない西彼杵郡との交通をはかりたい。

### 観光

海と山の観光資源を活用した観光ルート確立のため、ます野岳キャンプ場の給水施設を拡張し、

観光ルートを確立し、大村湾の県立公園指定に努力

業を奨励したい。そのため沿岸漁業構造改善事業によるコンクリートブロックと「築いそ」による魚礁の設置、海藻貝類の増殖を行ない、また、未利用資源の開発や、試験養殖中の「のり」の品質向上のため、乾燥設備を機械化して、漁閑期の漁民の企業として成長するよう指導奨励したい。また、二漁協の統合を促進し、漁業構造改善事業の受け入れにそなえ、青壮年層の海外漁業の集団出漁も引き続き奨励したい。さらに郡川水域、萱瀬ダムに稚魚を放流し東浦漁港の整備も本年度着工したい。

### 企業誘致

大村市が低開発法による地域指定を受けてから「大村市工場設置奨励条例」による免税や便宜供与を希望する新増設の工場数は、八工場にのぼっており、従ってこれらの企業に対する助成措置を相当する一方、更に誘致体制を整え、業界に対する啓もう宣伝を強化して工場誘致に一段の努力をいたしたい。

企業誘致体制を整え、業界に対する啓もう宣伝を強化して工場誘致に一段の努力をいたしたい。

### 教育

教育施設設備の充実強化をはかるため、今後も特別教室、屋内運動場の建築、危険校舎の改築、児童生徒の机、腰掛、教具教材の充実整備を行なう。

特別教室、屋内運動場の建設、萱瀬中学校の給水設備の改善を行なうこととし、また父兄の負担を軽減するため、児童生徒一人当りの需用費を百五十円増額しています。また学校給食の共同調理場も建設し、厳重な衛生管理のもとに、小中学校児童生徒の完全給食を実施し、体位向上と食生活の改善を計画しています。

特別教室、屋内運動場の建設、萱瀬中学校の給水設備の改善を行なうこととし、また父兄の負担を軽減するため、児童生徒一人当りの需用費を百五十円増額しています。また学校給食の共同調理場も建設し、厳重な衛生管理のもとに、小中学校児童生徒の完全給食を実施し、体位向上と食生活の改善を計画しています。

### 衛生

赤痢発生がたえないので、手洗運動の推進、予防思想の啓もう、地区組織的自主的な「そ族こん虫駆除」実施の援助指導を行ない、育児や成人病の相談、寄生虫予防運動なども行ないたい。また小児マヒ生ワク投与などの定期予防接種は無料で行なうようにし、勧奨による日本脳炎、インフルエンザの予防接種は低所得者層の負担を軽くして接種の徹底をはかりたい。し尿の処理については二カ年計画で工事中の「し尿消化そう増設工事」を早く完成して、処理量を現在の二倍にし、また

赤痢発生がたえないので、手洗運動の推進、予防思想の啓もう、地区組織的自主的な「そ族こん虫駆除」実施の援助指導を行ない、育児や成人病の相談、寄生虫予防運動なども行ないたい。また小児マヒ生ワク投与などの定期予防接種は無料で行なうようにし、勧奨による日本脳炎、インフルエンザの予防接種は低所得者層の負担を軽くして接種の徹底をはかりたい。し尿の処理については二カ年計画で工事中の「し尿消化そう増設工事」を早く完成して、処理量を現在の二倍にし、また

赤痢発生がたえないので、手洗運動の推進、予防思想の啓もう、地区組織的自主的な「そ族こん虫駆除」実施の援助指導を行ない、育児や成人病の相談、寄生虫予防運動なども行ないたい。また小児マヒ生ワク投与などの定期予防接種は無料で行なうようにし、勧奨による日本脳炎、インフルエンザの予防接種は低所得者層の負担を軽くして接種の徹底をはかりたい。し尿の処理については二カ年計画で工事中の「し尿消化そう増設工事」を早く完成して、処理量を現在の二倍にし、また

社会教育では、公民館、図書館、郷土館を充実し活用して、青少年教育の振興、成人教育、家庭教育を推進したい。

### 福祉

「ごみ」の収集も円滑に行ない、焼却と埋立で終末処理を完全にするようにしたい。

生活保護の適正化と自立更生指導に努力

生活保護を適正に行なうため専門職員充足と技術の向上をはかり、民生委員協議会の活動を推進して保護世帯の更生意欲を高め自立更生するように指導し、保護を要する世帯には世帯更生資金などを有効適切に活用させる方法を講ずるため社会福祉協議会の育成強化に努力したい。  
児童福祉については公立私立保育所によるほか季節保育所も開設して、日々の保育に欠ける乳幼児を育成します。母子福祉については、経済自立の助長と生活意欲を高揚させるため、福祉資金の貸付の借置をしたい。身体障害者、老人、精薄者

### 国民年金

国民皆年金のため加入促進に努力

の福祉についても実態を把握して施設への収容、健康診査の実施など積極的な施策を行ないたい。

### その他

交通安全と防犯活動を強化

上消防行政に徹し、消防団と力をあわせて水害火災による災害防止につとめたい。

### 消防

常設の消防署を設置し災害防止に万全を期す

四月一日から常設の消防本部と消防署を設置し一応旧市庁舎本館の一部で、消防車一台、人員二十七名ぐらいで発足する予定にしています。常設消防を設置した

### 国民健康保険

四十一年一月から世帯員の七割給付を予定

戸籍は旧法戸籍の改製を昨年度で終り、本年度から戸籍の一部の再製事務を行ない、住民登録では住民票を従来の綴込式から一覽式記録保管に切り替え、毎年調査して実態を適格に把握したい。  
事務改善については、役所内部の文書保管事務の合理化、帳票の管理改善を行ない、財務会計にも伝票会計方式を取り入れた。  
住居表示については昭和四十二年までに実施できるように本年度はその準備を行ない、町務連絡員制度については従来どおり町総代にお願いしたい。交通安全については

## 特別会計事業

交通信号機、水銀灯を設置しP・Rを十分に行ない、また防犯活動も強化

してお互が明るい生活ができるように努力したい

### モータート

収益金から五千万円を一般会計へ繰出

本年の売上は一日平均の六百七十万円を予定しその収益金から五千万円を一般会計へ、三百五十九万円を市立病院事業会計へ繰り出すことにしています。また設備を改善し、開設十三周年記念レイス、九州地区選手権レイスなどを行ない売上げの上昇に努めたい。

### 水道

豊富で良質の水を供給し、水圧低下地区の解消に努力

水道創設以来三十年を経過し、配水管の老朽化が目立っているので、本年度も水圧低下地区の解

### 市立病院

常に医療内容を充実し患者サービスの向上に努力

常に市民の医療需要にこたえるため、万全の措置を講ずるとともに、医療内容の充実と経営の改善につとめています。  
とくに本年度はモータート会計より病院会計に建設改良費として繰り入れ、病院会計の健全化と施設の改善、医療器械の整備拡充、患者サービスの向上をはかりたいと思えます。

× ×